

～院長コラム～

『 劇的漢方症例 』

8歳の男の子です。

1ヶ月前から時々腹痛、頭痛がありました。

昨夜は微熱、胃が痛くなり、今朝は学校を欠席したそうです。

実は、1ヶ月以上前から早退、欠席を繰り返していました。

市民病院に受診して検査を受けたが異常はありません。

お母さんに付き添われ、やや細いカラダのお子さんが診察室に入ってきました。

来院時 37.1℃、診察上特に異常を認めません。

おなかの診察では腹直筋が緊張してピンと張っています。

おなかを触るとくすぐったいので笑います。

習い事も毎日(本人希望)、週末にサッカーも始めました。

虚労というか疲れ果てているのではないか、極度の緊張があるのではないかと判断しました。

小建中湯(しょうけんちゅうとう)5gを1日量として2回に分けて飲んでもらうことにしました。

それと週に1日はオフの日を作ってもらうこともお願いしました。

すると14日後の再診日。

お母さんが一言、「飲んだ翌日から元気が出ました。毎日学校に行けています。うんこも毎日出ています。」

小建中湯は速効性で効くことはあまりない薬ですが、彼には何か劇的な変化をもたらしたのでしょうか。

彼も笑顔でニコニコしています。

3ヶ月は続けて飲んでみましようということになりました。

「子ども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード
※名前を入力して送信して下さい



子ども健康ネットブログ
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2011年6月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ www.n-kodomo.com

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付

△:乳幼児健診及び予防接種



診療予約

058-327-4891

お問い合わせ

058-327-3100